

ふたばこども園

園 便 り 10月号

ふたばっ子

令和4年10月3日発行

文責 園長 納富博文



こすもす

※園日より「ふたばっ子」はホームページでもご覧いただけます。

秋の気配が少しずつ

9月は立て続けに大型の台風12号、14号が接近しました。大変心配をしましたが、両方とも佐賀市には大きな被害を与えることなく通過し、安堵したところです。ただし、大きな災害のあった地域があり、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて、台風一過、からりとした秋晴れを期待したいところですが、まだまだ日中の気温は30度近くになり、残暑が厳しい天気が続いています。でも、ゆめタウンのいちょう並木ではギンナンの実がたくさん落ちたり、野山で彼岸花（曼珠沙華）が咲いたりするなど、秋の気配が少しずつですが出てきました。また、新型コロナウイルス感染症の流行も少しずつ落ち着き始めているようです。

これから、過ごしやすい季節となり、子どもたちの心身が大きく成長する時期になります。子どもたちにはコロナの感染に気をつけながら、元気に遊んで欲しいと思っています。

園バスの園児置き去り事件

園児を園バスに置き去りにした事件が再び起こってしまいました。昨年度の福岡の事件後に、たくさんの注意喚起が行われているにもかかわらず、絶対にあってはならないことが起こってしまいました。何とも悲しく、やるせない事件です。福岡の園も静岡の園も、「いったい何をしているのだ！」と憤りを感じます。ふたばこども園も園バス4台を運行しています。これらの事件を教訓として、更なる確認の徹底と子ども中心の意識の向上を図りたいと思います。

先日、ご来園いただいた和洋女子大の矢藤先生は「子どもを置き去りにすることなど、子ども中心で、子どもを真ん中に考えている園では、起こることがない事件です。」と言われていました。そう考えると事件を起こした両園とも、何事にも確認不足があり、登園の有無の把握がなござりな園だっただけでなく、子どもを真ん中に考える教育・保育がなされてなかったのではないかと想像ができます。

ふたばこども園では、園バス安全マニュアルを策定したり、園バス乗降チェック表を使ったりして、確認チェックを二重、三重にも行うようにしています。それだけではなく、子どもの登降園や欠席の確認の徹底、検温検査の確認、新型コロナへの対応など、しつこくお願いしています。子どもの安全・安心を中心に考えるとそうせざるをえないからです。どうぞこれからもご理解とご協力をよろしくお願いします。

先生方の研修会へのご協力に感謝します

9月14・15日の両日、和洋女子大学の矢藤先生をお招きして、先生方の勉強会を行いました。14日は夕方からの勉強会で、保護者の皆様には、早めのお迎えをお願いしました。たくさんご協力いただき有り難うございました。お陰様で、先生方全員が参加できる研修になりました。

勉強会では、ふたばこども園が実践している、子どもの自発的な遊びを大切にしている教育・保育の様子を各学年で発表し、その内容について矢藤先生よりご意見をいただきました。（研修会の様子の写真参照）翌日は、子どもたちが思い思いに遊び込む様子を参観されました。

矢藤先生からは、子どもたちが主体的、自発的に遊ぶ環境が整っており、先生方の子どもに対する支援や見守りが行き届いていると高い評価をいただきました。また、こうした環境の研究をさらに続け、県内の各園のモデルとなり、子ども主体の教育・保育の向上に努めて欲しいと励まされました。先生方は自分たちの日々の実践に自信を持ち、更に向上することを決意したようでした。

次は、10月6・7日に和洋女子大学の田島先生をお招きします。7日が夕方からの勉強会になります。また、早めのお迎えをお願いすることになりますが、ご協力よろしくお願いします。

さらに、12月はNHKの「おかあさんといっしょ」やベネッセの「しまじろう」を研究開発した、内田伸子先生をお招きしています。保護者向けの講演を10日（土）に計画しています。ぜひご参加ください。詳しい日程、内容等が決まりましたらコドモンでお知らせします。

コドモンのQRコードを利用した登降園システムの導入

園と保護者様の通信機能アプリとしてコドモンを活用しています。コドモンには子ども一人一人にQRコードが割り振られています。このQRコードを利用して、登園、降園の有無やその時間を確認することができます。11月からの活用を目指して、今、準備を行っています。詳しい利用の仕方については、10月の初～中旬頃にコドモンでお知らせする予定です。このシステムを利用することで、子どもの登降園を確認することができますし、登降園の時間を記入するという煩わしい作業がいらなくなります。

矢藤先生をお招きしての勉強会の様子です。



0・1歳児学年の話し合い



2歳児学年の話し合い



年少（3歳児）学年の話し合い

当日は、他園の先生方を
はじめ、県教育委員会の指導
主事の先生、短大の先生方な
ど、たくさんの先生方が一緒
に研修されました。



年中（4歳児）学年の話し合い



年長（5歳児）学年の話し合い



各学年の発表及び全体での話し合い



矢藤先生による講評及び講話（ご指導）